

野々市を通る！！

この郷土資料館が建つ本町通りは、江戸時代は北国街道の宿駅・野々市村でした。野々市村は、金沢から京都方面へ向かう一番最初の宿駅として栄え、その面影が今も随所に見られます。

この北国街道をはじめとして、野々市市は古代から交通の要衝として栄えていました。市域各地には、古来からの人々が往来した痕跡が見受けられます。各時代にどのような道が通り、どのような人々が行き交っていたのでしょうか？本展では、市内に残る道や旅に関する記録や資料を紹介します。